

ELECOM

デジタルサイネージ

掲示板 NEXT

ユーザーズマニュアル

Ver2.4.0



【初めてお使いの方へ】

初期設定・基本操作をわかりやすくまとめた「かんたんガイド」からご確認ください

※全機能についてはご説明しておりませんので、必要に応じて本マニュアルをご確認ください



掲示板
NEXT

かんたんガイド



目次

目次.....	2
製品の概要.....	4
■ 特長.....	4
■ コンテンツ配信までの流れ	4
■ コンテンツの構成.....	5
■ 配信の構成.....	5
■ システム（機器）構成.....	6
端末の初期設定と配信ソフトウェアの準備	7
■ サイネージ端末の設定.....	7
■ サイネージ端末の設定（Windows 版 STB の注意点）	7
■ サイネージ端末の初期化に関して	7
■ 配信ソフトウェアのインストール	8
■ 配信ソフトの起動.....	8
■ ダッシュボード画面の説明	9
■ 各メニューの概要.....	10
端末の管理.....	11
配信状況一覧	14
コンテンツの管理.....	15
コンテンツの新規作成.....	16
■ コンテンツの新規作成.....	16
■ スライドの操作	18
■ 素材の登録.....	19
■ 素材名の変更・並び替え・絞り込み.....	20
■ 素材選択で PDF・Office ファイルを選択した場合.....	21
■ 編集エリアの共通操作.....	22
● 配置.....	22
● 削除.....	23
● サイズ変更・移動	23
● 重ね順変更.....	24
● 複製.....	25
■ 素材の配置と設定	26
● 静止画	26
● 動画.....	27
● スライドショー.....	28
● ウェブページ	31
● QR コード.....	32

●テキスト.....	33
●メッセージボード.....	36
時間割の作成・編集.....	39
■時間割の作成.....	39
●コンテンツ選択ダイアログ.....	40
■時間割の管理.....	41
コンテンツの配信.....	42
■スケジュールの作成.....	42
●時間割・基本時間割の選択.....	44
■スケジュール一覧の表示.....	45
■コンテンツの配信.....	46
タグ管理.....	48
素材管理.....	49
メッセージボード管理.....	50
その他の機能.....	53
動作環境・サポート.....	58
ソフトウェア使用許諾契約書.....	59

記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。

また、当社製品には、他社の著作物が含まれていることがあります。

本書で引用した際に、TM マークや R マークを明記せず、また、著作物であることも記載していません。

製品の概要

■ 特長

- 掲示板 NEXT をインストールした管理 PC から、同一ネットワーク上にある STB（セットトップボックス）やタブレット PC のサイネージコンテンツを最大 100 台まで一元管理することができます。
- 同じネットワークに属していれば、拠点間 VPN でも接続可能です。
（VLAN など、ポートが閉じられておらずアドレス変換されない環境であれば別セグメントも可）
- 静止画、動画、Web サイト、テキストなどの素材からコンテンツページやスライドショーを作成することができます。
- タッチ操作ができるインタラクティブなコンテンツを作成、表示することができます。
- 時間割、スケジュールにより、時間帯や月日によって表示するコンテンツを変更することができます。
- 緊急モードに変更して、緊急時用のコンテンツを配信することができます。

■ コンテンツ配信までの流れ

一般に次の手順でコンテンツを作成して端末に配信、表示します。

①～②で表示内容の作成、③～④で表示するスケジュールを作成、⑤で端末に表示指示を行います。

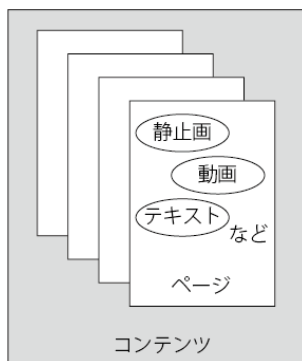
- | | |
|---------------------|-------------------------|
| ① 素材（静止画、動画）を追加する | P.19 参照 |
| ② 素材を配置してコンテンツを作成する | P.26 参照 |
| ③ 時間割を作成する | P.39 参照 |
| ④ スケジュールを作成する | P.42 参照 |
| ⑤ 配信する | P.46 参照 |

■コンテンツの構成

本製品では、次のようなコンテンツを組み合わせることでページに配置することができます。

画像	画像ファイルを使用します。(JPG/PNG/BMP/GIF[アニメーションも可])
PDF	PDF を画像ファイルに変換して使用します。
Office ファイル	Microsoft Office(PowerPoint/Word/Excel)を画像ファイルに変換して使用します。 注意 Microsoft Office が配信 PC にインストールされている必要があります。
動画	動画ファイル(MP4/H.264)を使用します。
テキスト/テロップ	テキストを配置したり、文字が流れるテロップを配置したりできます。
Web ページ	URL を指定して Web ページを表示できます。
スライドショー	ページ中で複数のコンテンツを切り替えて表示できます。 画像/PDF/Office ファイル/Web を時間指定で順番に流すことができます。 複数の素材を切り替えて表示したい場合にご利用ください。
メッセージボード	メッセージボードを表示するエリアを配置します。

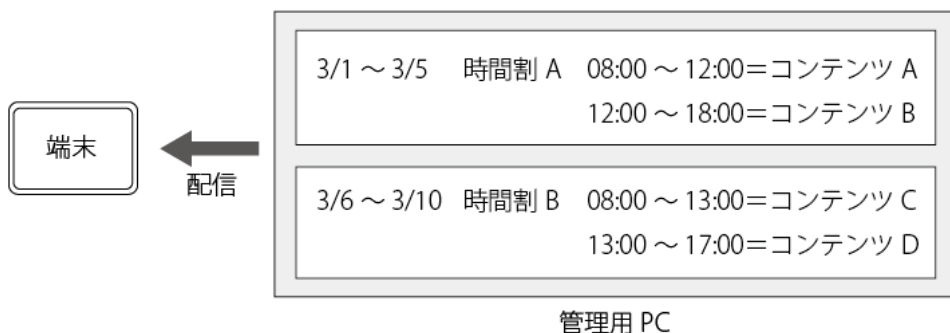
コンテンツの中には、これらの素材を配置したページを複数持つことができます。



■配信の構成

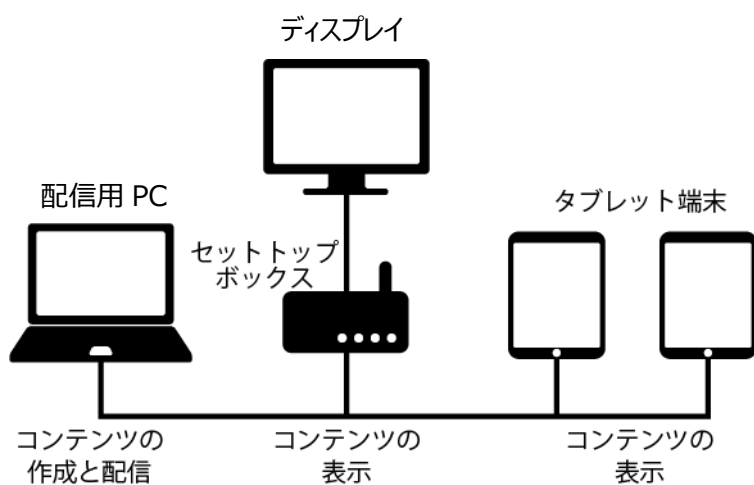
コンテンツを作成したら、時間割とスケジュールを作成して、端末に配信して表示します。

時間割	1 日の中で配信するコンテンツを、15 分単位で指定できます。
スケジュール	各日に配信する時間割を指定できます。毎週同じ曜日や毎月同じ日なども指定できます。 スケジュール設定の期間に制限はありません。



■システム（機器）構成

本製品は次のようなシステム（機器）で構成されます。



※本書では、セットトップボックスおよびタブレット端末を総称してサイネージ端末または端末と記載します。

※掲示板 NEXT サイネージ端末には Android OS 版と Windows OS 版がありますが、1 つの管理 PC 内でそれぞれの端末を併用して管理可能です。

端末の初期設定と配信ソフトウェアの準備

■サイネージ端末の設定

掲示板 NEXT では安定動作のため、固定 IP 環境でのご利用が必須となります。

追加で画面向きの変更やプロキシの設定が必要な場合、**必ず**下記の手順書をご確認ください。

端末にマウスをつなぎ右クリックするとメニューが開き、サイネージ画面を最小化できます。

①端末のネットワーク設定（固定 IP 設定の手順を含む）

<https://app.elecom.co.jp/signage/KeijibanNext/support/dl/KeijibanNextStaticIP.pdf>

②ディスプレイを縦向きでご利用の場合

<https://app.elecom.co.jp/signage/KeijibanNext/support/dl/KeijibanNextScreenOrientation.pdf>

③プロキシが必要な環境でご利用の場合（特殊な設定が必要になります。必ずご確認ください）

<https://app.elecom.co.jp/signage/KeijibanNext/support/dl/KeijibanNextProxyManual.pdf>

■サイネージ端末の設定（Windows 版 STB の注意点）

Windows 版 STB では、セキュリティソフトなど掲示板 NEXT 以外のソフトウェアをインストールしてもお使い頂けますが、相性問題は保証できませんので、検証機で事前にご確認頂くようお願い致します。

特にセキュリティ関連のソフトウェアをご導入される場合は、本ソフトウェアを除外対象とするか、下記の動作環境に記載のポート番号の通信を許可するように FW の設定をお願い致します。

<https://app.elecom.co.jp/signage/KeijibanNext/support/spec.html>

その他注意点として、下記ご確認ください

- ・動作安定のため Windows 自動アップデートは無効化されていますのでご注意ください。
- ・稼働中に急に電源を切断するとデータの破損・本体が故障する可能性がございます。電源の急な遮断による故障の場合、保証の対象外となる可能性があるのでご注意ください。ブレーカーなどで電源を落とす場合は、事前に必ずシャットダウンしていただくようお願い致します。本体の電源ボタンを押すとシャットダウンされます。

■サイネージ端末の初期化に関して

掲示板 NEXT のソフトウェアは、出荷時にキッティングをしております。

サイネージ端末の本体リセットを行うと、ソフトウェアや認証情報が消えてしまうため、絶対にリセットは行わないでください。お客様にてリセットを行った場合は有償での修理扱いとなります。

■ 配信ソフトウェアのインストール

①下記の URL からソフトウェアをダウンロードします。

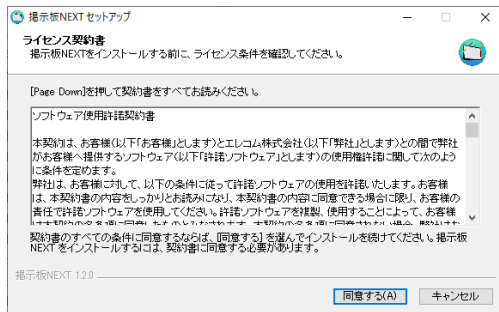
<https://app.elecom.co.jp/signage/KeijibanNext/support/dl/KeijibanNextSetup.zip>

②ダウンロードした ZIP ファイルを解凍後、下記のファイルを実行します。

掲示板 NEXT Setup X.X.X.exe (X.X.X はバージョン名が入ります)

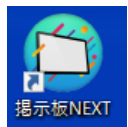
③次のダイアログが表示されたら、画面の指示に従ってソフトウェアをインストールします。

特に理由がなければ、全てのユーザ(PC 全体)を選択してインストールしてください。

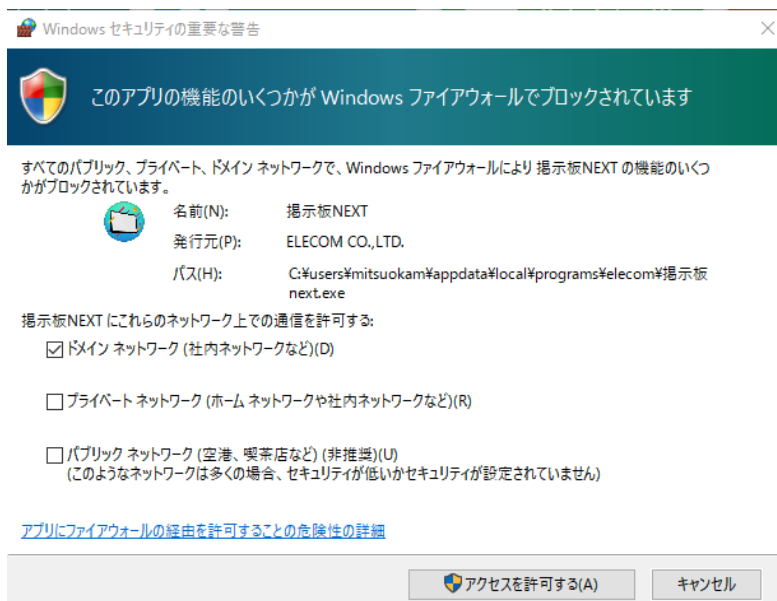


■ 配信ソフトの起動

インストールが完了すると、デスクトップに下記のアイコンが作成されます。アイコンをダブルクリックして本ソフトを起動します。



初回起動時に下記のようなポップアップが表示された場合は、全てにチェックを入れて「アクセスを許可する」をクリックしてください。



■ ダッシュボード画面の説明

本製品を起動すると「ダッシュボード」画面が表示されます。



(左メニュー下部)



①	クイックアクセス	よく使う機能に直接アクセスできます。												
②	端末一覧	同じネットワーク上の登録されている端末の状態が表示されます。設定されているスケジュールや再生モード、オンライン／オフラインなどが表示されます。端末名で表示する端末を絞り込むこともできます。 <table><tr><td>端末名</td><td>登録時に端末につけた名前が表示されます。</td></tr><tr><td>配信スケジュール</td><td>端末に配信されている、現在のスケジュールの名称が表示されます。</td></tr><tr><td>緊急時コンテンツ</td><td>端末に配信されている、現在の緊急時コンテンツの名称が表示されます。</td></tr><tr><td>再生モード</td><td>端末の現在の再生モードが表示されます。 Normal→通常 Alert→緊急 となります。</td></tr><tr><td>ステータス</td><td>端末が現在配信を受けられる状態かどうかを表示します。緑→配信可 赤→配信不可 となります。</td></tr><tr><td>配信状況</td><td>スケジュールの配信状況を表示します。</td></tr></table>	端末名	登録時に端末につけた名前が表示されます。	配信スケジュール	端末に配信されている、現在のスケジュールの名称が表示されます。	緊急時コンテンツ	端末に配信されている、現在の緊急時コンテンツの名称が表示されます。	再生モード	端末の現在の再生モードが表示されます。 Normal→通常 Alert→緊急 となります。	ステータス	端末が現在配信を受けられる状態かどうかを表示します。緑→配信可 赤→配信不可 となります。	配信状況	スケジュールの配信状況を表示します。
端末名	登録時に端末につけた名前が表示されます。													
配信スケジュール	端末に配信されている、現在のスケジュールの名称が表示されます。													
緊急時コンテンツ	端末に配信されている、現在の緊急時コンテンツの名称が表示されます。													
再生モード	端末の現在の再生モードが表示されます。 Normal→通常 Alert→緊急 となります。													
ステータス	端末が現在配信を受けられる状態かどうかを表示します。緑→配信可 赤→配信不可 となります。													
配信状況	スケジュールの配信状況を表示します。													
③	メニューバー	各機能にアクセスできます（次項参照）。 メニュー切替（④）をクリックすると、詳細なメニューが表示されます。												
④	メニュー切替	メニューのアイコン表示と文字表示を切り替えます。												
⑤	かんたんガイド	かんたんガイド（簡易製品マニュアル）がブラウザで開きます												
⑥	取扱説明書	ユーザーズガイド（製品マニュアル）がブラウザで開きます												
⑦	設定	システムの更新やコンテンツのバックアップなどができます。												
⑧	画面更新	このボタンをクリックすると、最新の情報に更新されます。 一定時間ごとに自動で画面更新されるので基本的には押す必要はありません。												

■各メニューの概要

画面左のメニューバーからアクセスできる機能は次のとおりです。

ダッシュボード	各種機能へのクイックアクセスがあります。
端末管理	同じネットワーク上に存在する端末をソフトウェア上に追加または削除できます。
配信内容一覧	STB に配信済のスケジュールを端末別に一覧で確認できます。
コンテンツ管理	コンテンツの新規作成、編集、管理ができます。
時間割管理	日次で表示するコンテンツを指定する時間割の新規作成、編集、管理ができます。
配信管理	コンテンツを配信するスケジュールの新規作成、編集、管理ができます。
タグ管理	端末を識別するタグの新規作成や管理ができます。
素材管理	素材の追加、利用状況確認、削除などができます。
メッセージボード管理	メッセージボードにメッセージを送信できます。 予めメッセージボードのコンテンツを配信しておく必要があります。

端末の管理

手順 ダッシュボードメニューバー→[端末管理]

ネットワーク上のサイネージ端末を検索し、登録します。

登録された端末の状態の表示や再起動などができます。

注意 登録されていない端末にはコンテンツを配信できません。

① 端末の手動登録

②の手順「端末の自動検出」で登録できない場合に手動登録をご利用ください。

(VPN 接続や別セグメントに設置した STB を利用する場合など)

下記の情報を入力して[保存]をクリックすると、画面下部の「登録済み端末」の一覧に追加登録されます。[保存]をクリック後に自動的に端末と通信し、登録が完了します。

端末の新規登録

端末を新規登録するには下記の情報を入力してください(*は必須項目)

端末名 *

端末名を入力してください。

IPアドレス *

IPアドレスを入力してください。(端末の固定IP)

解像度

タグ ?

1 F

2 F

キャンセル

保存

* は必須入力項目

※本機能で端末の登録をしても、配信用 PC から端末に対してネットワーク上で通信ができる状態でなければ、配信はできません。

②	未登録端末の自動検出および全端末への一括接続	端末検索ボタンをクリックすると、配信用 PC と同一ネットワーク上にある端末を検索し、自動で「未登録端末」の一覧に表示されます。表示された端末の右にある、[+登録]ボタンをクリックすると、その端末が「登録済み端末」の一覧に表示されます。別セグメントや VPN の場合は自動検知できませんので、手動登録をご利用ください。手動登録でもうまく登録できない場合は、下記のサポートページをご確認ください。 https://app.elecom.co.jp/signage/KeijibanNext/support/index.html																		
③	登録済み端末の検索	テキストボックスに端末名の一部を入力すると、表示される端末を絞ることができます。																		
④	登録済み端末一覧及び操作	登録された端末と、端末の状態（配信中スケジュール、緊急時コンテンツ、再生モード、ステータス、ダウンロードステータス）が表示されます。 アプリバージョンやコンテンツ内容以外は列名をクリックするとソートできます。 <table><tr><td>端末名</td><td>登録時に端末につけた名前が表示されます。</td></tr><tr><td>シリアル No</td><td>端末のシリアル No が表示されます。</td></tr><tr><td>アプリバージョン</td><td>端末にインストールされているアプリのバージョン番号が表示されます。メッセージボード機能が有効の場合は、バージョン番号の隣に[MB]のアイコンが表示されます。</td></tr><tr><td>配信済スケジュール</td><td>端末に配信されている、現在のスケジュールの名称が表示されます。名称をクリックすると、スケジュールの編集画面を開くことができます。</td></tr><tr><td>緊急時コンテンツ</td><td>端末に配信されている、現在の緊急時コンテンツの名称が表示されます。名称をクリックすると、コンテンツプレビューが表示されます。</td></tr><tr><td>配信完了日時</td><td>最後に配信が成功した日時が表示されます</td></tr><tr><td>再生モード</td><td>端末の現在の再生モードが表示されます。 Normal：通常モード Alert：緊急モード となります。</td></tr><tr><td>ステータス</td><td>端末が現在配信を受けられる状態かどうかを表示します。 緑：配信可 赤：配信不可 となります。</td></tr><tr><td>配信状況</td><td>スケジュールの配信状況を表示します。ステータスの意味は下記の通りです。 再生中：正常に配信完了しています 配信待ち：配信を待っている状態です ダウンロード中：データを転送中です 配信失敗：接続失敗などで配信に失敗した状態です リトライ待ち：配信実行時点で端末と未接続のため、再接続及び再配信を試みている状態です エラー：予期せぬ理由で配信に失敗した状態です</td></tr></table>	端末名	登録時に端末につけた名前が表示されます。	シリアル No	端末のシリアル No が表示されます。	アプリバージョン	端末にインストールされているアプリのバージョン番号が表示されます。メッセージボード機能が有効の場合は、バージョン番号の隣に[MB]のアイコンが表示されます。	配信済スケジュール	端末に配信されている、現在のスケジュールの名称が表示されます。名称をクリックすると、スケジュールの編集画面を開くことができます。	緊急時コンテンツ	端末に配信されている、現在の緊急時コンテンツの名称が表示されます。名称をクリックすると、コンテンツプレビューが表示されます。	配信完了日時	最後に配信が成功した日時が表示されます	再生モード	端末の現在の再生モードが表示されます。 Normal：通常モード Alert：緊急モード となります。	ステータス	端末が現在配信を受けられる状態かどうかを表示します。 緑：配信可 赤：配信不可 となります。	配信状況	スケジュールの配信状況を表示します。ステータスの意味は下記の通りです。 再生中 ：正常に配信完了しています 配信待ち ：配信を待っている状態です ダウンロード中 ：データを転送中です 配信失敗 ：接続失敗などで配信に失敗した状態です リトライ待ち ：配信実行時点で端末と未接続のため、再接続及び再配信を試みている状態です エラー ：予期せぬ理由で配信に失敗した状態です
端末名	登録時に端末につけた名前が表示されます。																			
シリアル No	端末のシリアル No が表示されます。																			
アプリバージョン	端末にインストールされているアプリのバージョン番号が表示されます。メッセージボード機能が有効の場合は、バージョン番号の隣に[MB]のアイコンが表示されます。																			
配信済スケジュール	端末に配信されている、現在のスケジュールの名称が表示されます。名称をクリックすると、スケジュールの編集画面を開くことができます。																			
緊急時コンテンツ	端末に配信されている、現在の緊急時コンテンツの名称が表示されます。名称をクリックすると、コンテンツプレビューが表示されます。																			
配信完了日時	最後に配信が成功した日時が表示されます																			
再生モード	端末の現在の再生モードが表示されます。 Normal：通常モード Alert：緊急モード となります。																			
ステータス	端末が現在配信を受けられる状態かどうかを表示します。 緑：配信可 赤：配信不可 となります。																			
配信状況	スケジュールの配信状況を表示します。ステータスの意味は下記の通りです。 再生中 ：正常に配信完了しています 配信待ち ：配信を待っている状態です ダウンロード中 ：データを転送中です 配信失敗 ：接続失敗などで配信に失敗した状態です リトライ待ち ：配信実行時点で端末と未接続のため、再接続及び再配信を試みている状態です エラー ：予期せぬ理由で配信に失敗した状態です																			

また、各行の右端にあるボタンをクリックすると、登録端末に対して次の操作ができます。



接続：個別の端末に対して配信ができるように通信接続を試みます。



再起動：端末に再起動指示を送ります。

ステータスが赤の状態の場合は失敗します。



端末詳細：端末の詳細情報を表示します。



情報編集：次のダイアログで端末情報の編集ができます

(※は必須項目のため必ず入力してください)。

端末の情報編集

下記項目を入力して保存を押してください（※は必須項目）

端末名※

検証機

シリアルNo.※

33145c77-1ec7-4c17-a61c-23d78d31a438

IPアドレス※

192.168.50.60

OSバージョン

10.0.22621

解像度

タグ

☐ 1F
☐ 2F

キャンセル

保存



登録解除：端末登録を解除し、配信対象端末から外します。

配信状況一覧

手順 ダッシュボードメニューバー → [配信状況一覧]

端末に配信されているスケジュール・時間割・緊急時コンテンツを一覧で確認できます
日付を自由に変更して、未来のコンテンツの表示予定を確認することもできます。

①	端末検索	端末名で表示を絞り込む事ができます。
②	配信情報	端末名、スケジュール、指定した日付で有効な時間割、緊急時コンテンツが表示されます。配信済スケジュール、時間割の名称をクリックすると編集画面へ移動します。緊急時コンテンツの名称をクリックするとコンテンツプレビューが表示されます。 参考 端末名/配信内容のラベルをクリックすると、昇順、降順で並び替えます。
③	時間割	②配信情報の時間割プレビューが表示されます。 コンテンツ名をクリックすると、コンテンツプレビューが表示されます。
④	表示する日付	カレンダーから日付を指定し、スケジュール、その日付で有効な時間割、緊急時コンテンツが表示されます。 手入力または、枠右にあるカレンダーアイコンをクリックして日付を選択してください。 参考 本画面を開いた初期状態では、当日の日付が自動でセットされます。

コンテンツの管理

手順 ダッシュボードメニューバー → [コンテンツ管理] → [コンテンツ一覧]

登録されているコンテンツを操作します。



①	新規作成	コンテンツを新規作成します。 参考 クイックアクセスの [コンテンツ追加] でも新規作成ができます。 掲示板 NEXT で推奨の端末の標準解像度は下記のとおりです。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>端末名</th><th>横向き時</th><th>縦向き時</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10 インチタブレット PC</td><td>1280× 800</td><td>800×1280</td></tr> <tr> <td>STB(Android/Windows)</td><td>1920×1080</td><td>1080×1920</td></tr> </tbody> </table> ※上記以外の解像度を指定した場合、正常に表示されない可能性があります。 事前に確認した上でご利用ください。	端末名	横向き時	縦向き時	10 インチタブレット PC	1280× 800	800×1280	STB(Android/Windows)	1920×1080	1080×1920
端末名	横向き時	縦向き時									
10 インチタブレット PC	1280× 800	800×1280									
STB(Android/Windows)	1920×1080	1080×1920									
②	インポート	コンテンツバックアップデータからインポートします 注意 「設定」で取得できる全体バックアップは本機能でインポートできません。									
③	検索	コンテンツ名を入力して検索できます。									
④	編集	コンテンツを編集します。 参照 編集操作方法は「コンテンツの新規作成」(P.16)を参照してください。									
⑤	エクスポート	コンテンツを素材含めて丸ごとバックアップします。別の掲示板 NEXT 配信ソフトへコンテンツを移行できます。②の機能でインポートできます。 注意 エクスポートした zip ファイルは解凍しないようにご注意ください。 一度解凍すると再度圧縮しても正常にインポートできなくなる場合がございます。									
⑥	削除	登録されているコンテンツを削除します。 注意 スケジュールや時間割に登録されているコンテンツは削除できません。先にスケジュールと時間割を削除するか、登録を外してください。									
⑦	プレビュー	コンテンツのサムネイルが表示されます。 サムネイルをクリックすると、コンテンツプレビューが表示されます。									

コンテンツの新規作成

■コンテンツの新規作成

手順

①ダッシュボードメニューバー→[コンテンツ管理]→[コンテンツ追加]

参考 「コンテンツ一覧」の[新規作成]でもコンテンツ作成ができます。

②メニューバーで[コンテンツ追加]をクリックすると「コンテンツの新規作成」ダイアログが表示されます。
解像度を選択または入力して[作成する]をクリックします。

参考 「解像度」で「カスタムサイズ」を選択すると、自由な縦横サイズのコンテンツが作成できます。

コンテンツの新規作成

新しいコンテンツを作成するには、最初に解像度を選択してください。
「カスタム」を選択すると、自由に解像度を入力できます。

解像度

1024x600 ▼

横

縦

1024

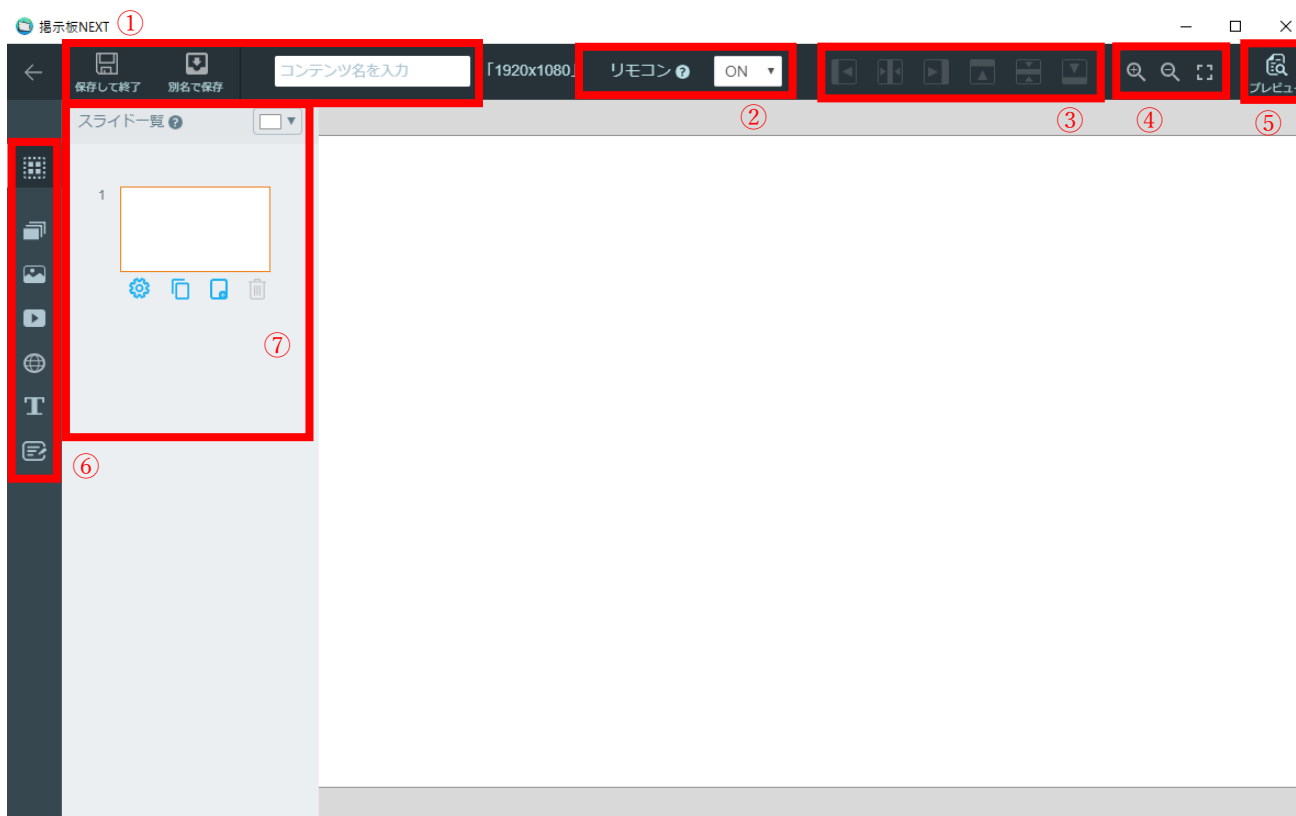
600

プレビュー:

キャンセル

作成する

コンテンツエディターが表示されます。この画面でコンテンツを作成、編集します。

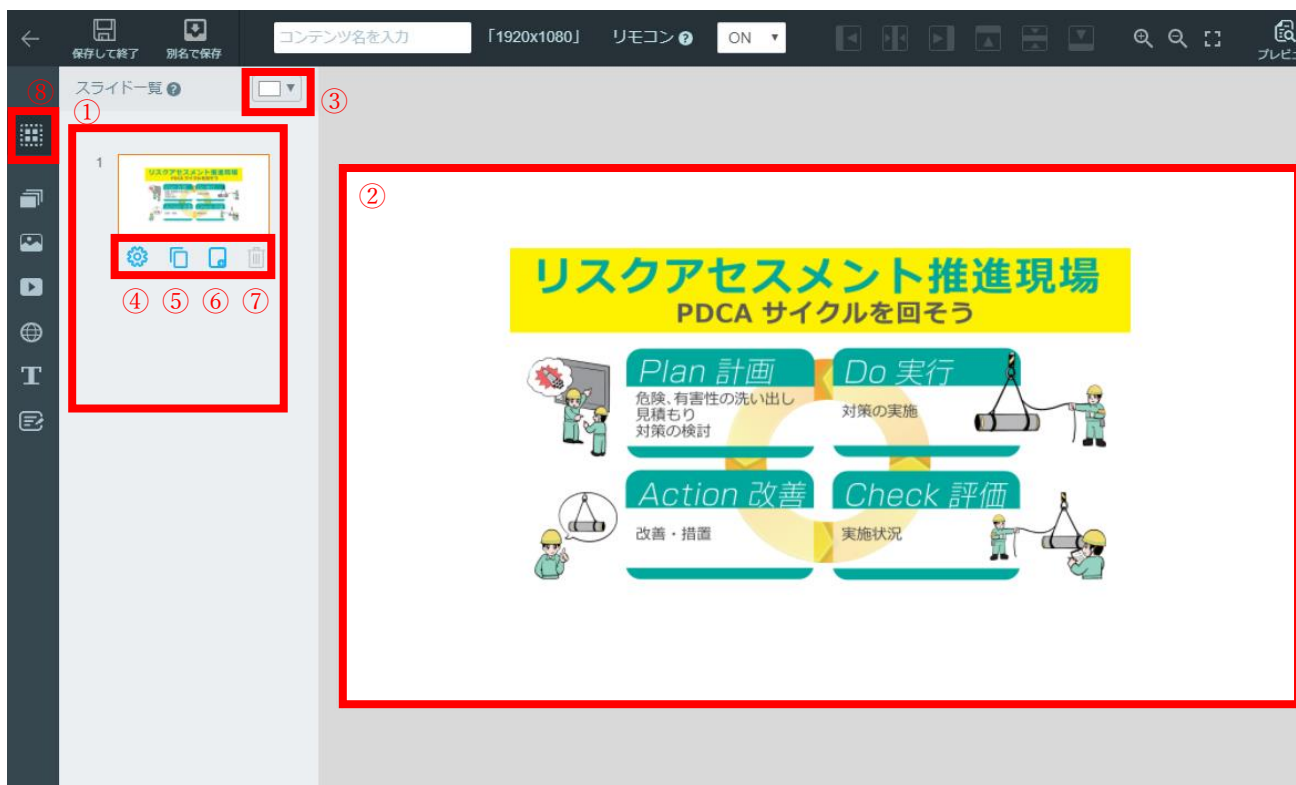


①	保存して終了 別名で保存	新規・上書き保存または、別名付けてコンテンツを保存して画面を閉じます 新規・上書き保存時はテキストボックスに入力した名前で保存されます。
②	リモコン	ON にすると端末に接続した一般的なキーボード/テンキー/PC 用リモコンの操作で画面を切り替えることができます。(初期値 ON です) 【操作一覧】 「↓」「→」の矢印キーを押すと次のスライドに移動します 「↑」「←」の矢印キーを押すと前のスライドに移動します 数字キー「1～9」を押すと、その番号のスライドに移動します 「Home」「End」のキーを押すと最初と最後のスライドに移動します 注意 お使いのキー入力機器に対応していない場合がございます。 参考 WEB 表示の場合、TAB キーやマウスの入力が発生すると、文字入力が優先されるようになります。「Home/End」もしくは「ESC」キーを押すことで、再度別スライドへ移動できるようになります。
③	揃え	配置した素材の位置を揃えます。素材をクリックしてから利用します。 左寄せ/中央寄せ/右寄せ/上寄せ/上下中央寄せ/下寄せ
④	拡大縮小・全画面	表示を拡大縮小、画面全体にフィットさせることができます。
⑤	プレビュー	作成中のコンテンツをプレビュー表示します。
⑥	素材メニューバー	スライド一覧表示切り替え及び配置できる素材メニューです。
⑦	設定エリア	ページの設定、選択などが出来ます。素材選択時には各設定が表示されます。

■スライドの操作

コンテンツの中には複数のスライド（ページ）を持つことができます。

素材メニューの  をクリックすると、スライド一覧が表示されます。



①	スライド一覧	スライド一覧が表示されます。 参考 スライドをドラッグすると、ページを並び替えることができます。														
②	スライドを選択	選択したスライドの内容が表示され、編集できるようになります。														
③	スライド色	クリックすると、スライド背景色を設定できます。														
④	遷移設定	別のページに遷移する方法を設定します。 <table border="1"> <tr> <td colspan="2">何もしない</td><td>ページは遷移しません</td></tr> <tr> <td rowspan="2">アクション タイプ</td><td>自動で遷移</td><td>ページ上でもっとも再生秒数の長い素材の再生が終わると、移動先ページで指定したページへ遷移します。動画、または、スライドショーの素材がページ上に配置されている場合のみ遷移します。</td></tr> <tr> <td>時間で遷移</td><td>指定した秒数が経過すると、移動先ページで指定したページへ遷移します。同じページを選択するとリロードになります。</td></tr> <tr> <td colspan="2">移動先ページ</td><td>遷移先のスライド番号を指定します。</td></tr> <tr> <td colspan="2">移動までの秒数</td><td>遷移するまでの秒数を指定します。</td></tr> </table>	何もしない		ページは遷移しません	アクション タイプ	自動で遷移	ページ上でもっとも再生秒数の長い素材の再生が終わると、移動先ページで指定したページへ遷移します。動画、または、スライドショーの素材がページ上に配置されている場合のみ遷移します。	時間で遷移	指定した秒数が経過すると、移動先ページで指定したページへ遷移します。同じページを選択するとリロードになります。	移動先ページ		遷移先のスライド番号を指定します。	移動までの秒数		遷移するまでの秒数を指定します。
何もしない		ページは遷移しません														
アクション タイプ	自動で遷移	ページ上でもっとも再生秒数の長い素材の再生が終わると、移動先ページで指定したページへ遷移します。動画、または、スライドショーの素材がページ上に配置されている場合のみ遷移します。														
	時間で遷移	指定した秒数が経過すると、移動先ページで指定したページへ遷移します。同じページを選択するとリロードになります。														
移動先ページ		遷移先のスライド番号を指定します。														
移動までの秒数		遷移するまでの秒数を指定します。														

⑤	スライドコピー	スライドを複製します。
⑥	スライド追加	新しいスライドを追加します。
⑦	スライド削除	選択しているスライドを削除します。
⑧	スライド一覧	素材や設定が表示されているとき、スライド一覧に戻ります。

■素材の登録

静止画、PDF、Office ファイル、動画は、あらかじめ配信ソフトにファイルを取り込んで利用します。

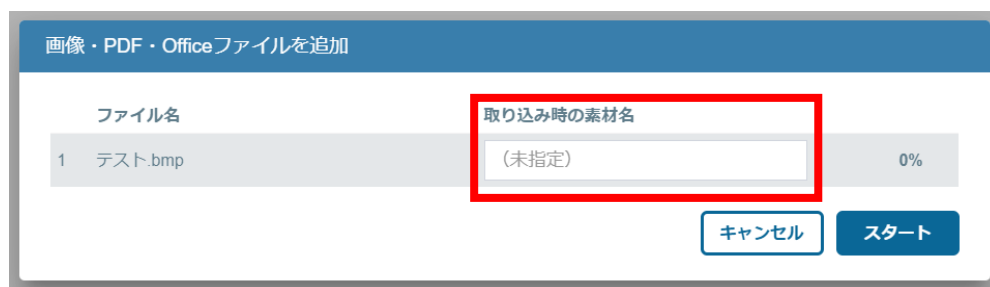
静止画、PDF、Office ファイルまたは動画のメニューをクリックしたあと、追加できます。

参考 「素材管理」画面でも素材の登録ができます。



①	ファイル表示	ファイルの表示状態を行表示/ブロック表示に切り替えます。
②	素材の追加	「追加」をクリックして「開く」ダイアログでファイルを選択して配信ソフトへ素材を取り込みます。

画像を選択すると下記の画面が開きます。

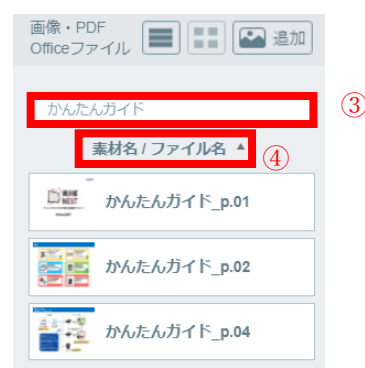
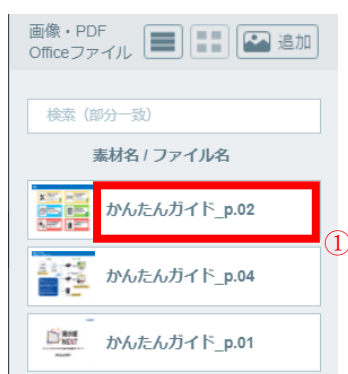


①	取り込み時の素材名	ここにファイル名とは別に、素材の名前を入力することができます。 素材管理画面やコンテンツ作成画面で、この名前を使ってソートや絞り込みができるようになります。
---	-----------	---

■素材名の変更・並び替え・絞り込み

素材の一覧表示時に、素材名を編集することができます。また、並び替えや絞り込みもできます。

①	素材名/ファイル名	この領域をクリックすると素材名を入力できます。 素材名が空白の場合はファイル名が表示されます。
②	保存ボタン	素材名を入力後にクリックすると保存されます。
③	検索バー	素材名/ファイル名で絞り込みができます（部分一致）
④	並び替え	この領域をクリックすると昇順、降順、素材登録順に並び替わります



■素材選択で PDF・Office ファイルを選択した場合

[追加]をクリックしたときに PDF・Office ファイルを選択すると取込対象を選択する画面が開きます。取り込みたいページを選択して、スタートを押すと画像として取り込まれます。

注意 パスワード付 PDF や 100p を超えるファイルの場合は開けませんのでご注意ください。

画像素材 取り込み

取り込みたいページを選択してください。素材名も指定することができます。（自動でページ番号付与）

①	ページ選択	取り込みたい対象にチェックを入れます。
②	全件選択・解除	全ページを取り込み対象または対象外にします。
③	取り込み時の素材名	ここにファイル名とは別の素材の名前を入力することができます。 素材管理画面やコンテンツ作成画面で、この名前を使ってソートや絞り込みができるようになります。自動的にページ番号が付与されます。

注意 ページ数が多い場合取り込みに時間がかかりますのでご注意ください。

取り込みを開始すると画面下部に下記のように進捗が表示され、全て取り込まれると[完了]が表示されます。[完了]をクリックすると画像の取り込みが完了します。

ファイル名	素材名	
1 KeijibanNextBasicGuide_p.01.jpg	かんたんガイド_p.01	100%
2 KeijibanNextBasicGuide_p.02.jpg	かんたんガイド_p.02	100%
3 KeijibanNextBasicGuide_p.04.jpg	かんたんガイド_p.04	100%
		完了

■編集エリアの共通操作

編集エリアでは、静止画や動画などの素材を配置したり設定したりすることができます。

各素材での共通する操作について説明します。

●配置

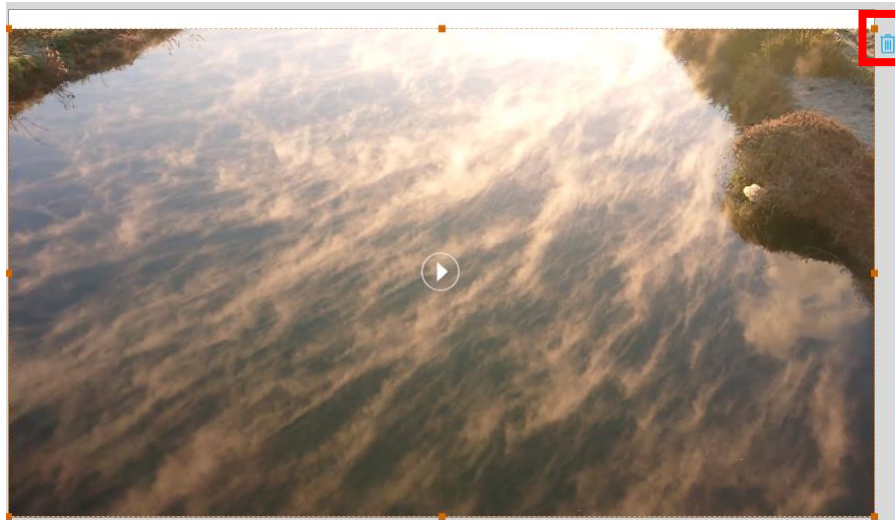
配置する素材種類を選択して (①)、素材一覧から編集エリアに素材をドラッグ&ドロップします。

素材の種類には、スライドショー/静止画/動画/WEB/テキスト/メッセージボードがあります。



●削除

素材を選択してゴミ箱アイコンをクリックするか、【Delete】キーを押して配置した素材を削除します。



●サイズ変更・移動

配置した素材の4隅・4辺にあるハンドルをドラッグすると、配置した素材のサイズを変更することができます。【Shift】キーを押しながら4隅のハンドルをドラッグすると、縦横比を変更して拡大縮小することができます。素材をドラッグすると編集エリア内で移動することができます。



参考

配置した素材のサイズと位置は、設定エリアで変更することもできます。

配置した素材を選択すると、「幅・高さ」でサイズを、「X・Y」で位置を、数値で指定することができます。

設定

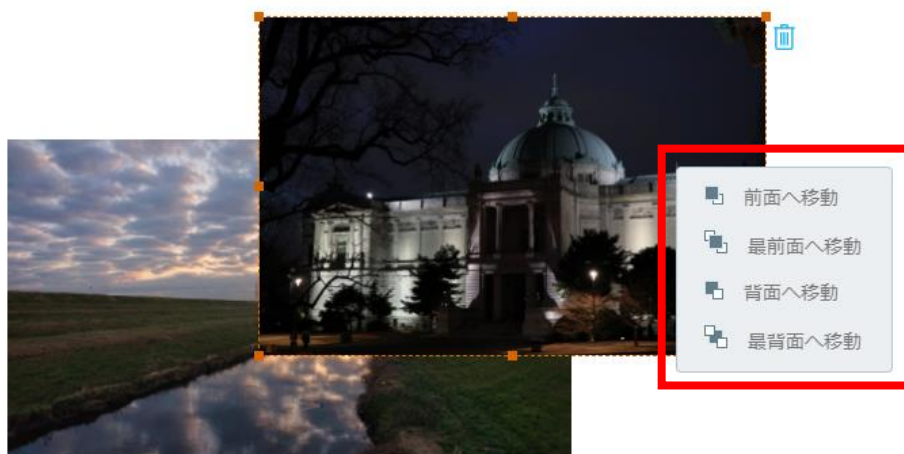
サイズと位置

幅	1024	X	0
高さ	600	Y	0

●重ね順変更

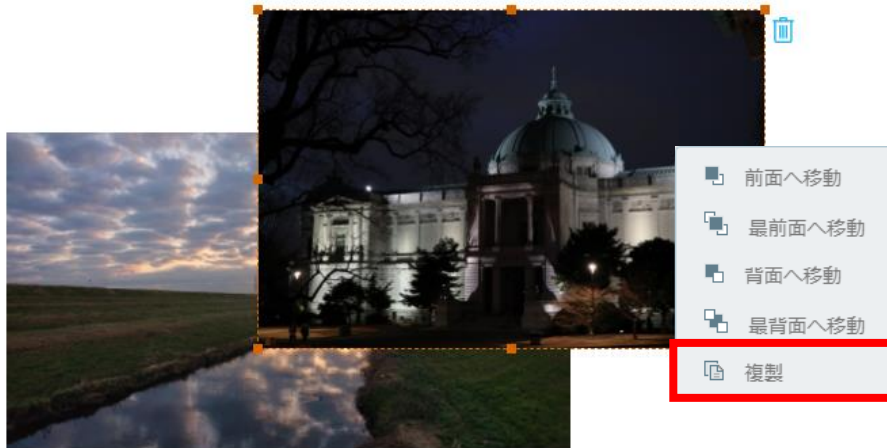
配置した素材の重ね順を変更することができます。

配置した素材の上で右クリックして、サブメニューから「前面へ移動/最前面へ移動/背面へ移動/最背面へ移動」から選択します。



●複製

スライドに配置済の素材やテキストなどのオブジェクトを、内容そのままに複製（コピー）できます。配置した素材の上で右クリックして、サブメニューから「複製」を選択してください。



注意 素材の複製機能には下記の制限がありますのでご注意ください

- ・動画やメッセージボードは1スライド上に1つしか配置できないため、複製できません
- ・スライドショーの中に動画が含まれている場合は複製できません
- ・リンク設定（画面遷移）の設定は複製されません

■素材の配置と設定

●静止画

素材メニューで「静止画」を選択して、ファイル一覧から目的のファイルを編集エリアにドラッグ&ドロップします。



編集エリアに配置した素材を選択すると、静止画の設定が表示されます。



①	サイズと位置	「幅・高さ」でサイズを、「X・Y」で位置を指定します。
②	リンク (タッチコンテンツ)	リンクタイプに「ページ」を選択し、追加で表示されるメニューでページ番号を指定すると、選択中の素材をタッチまたはマウスでクリックした際に指定したスライドに遷移させることができます。 ※タッチ動作には、タッチ対応のディスプレイを使用する必要があります。

●動画

素材メニューで「動画」を選択して、ファイル一覧から目的のファイルを編集エリアにドラッグ&ドロップします。



編集エリアに配置した素材を選択すると、動画の設定とプレビューなどが表示されます。



①	サイズと位置	「幅・高さ」でサイズを、「X・Y」で位置を指定します。
②	リンク (タッチコンテンツ)	リンクタイプに「ページ」を選択し、追加で表示されるメニューでページ番号を指定すると、選択中の素材をタッチまたはマウスでクリックした際に指定したスライドに遷移させることができます。 ※タッチ動作には、タッチ対応のディスプレイを使用する必要があります。 遷移先を同じページを選択すると
③	再生	動画をプレビュー再生します。

●スライドショー

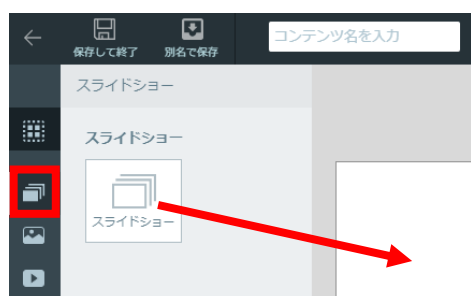
スライドショーは、1枚のページの中で静止画、動画、Web ページを次々と切り替えて表示します。

複数の画像や動画を連続して表示するようなコンテンツの場合は、スライドショーがおすすめです。

参考 同じレイアウトで動画や画像だけを差し替えるような運用をされる場合にも、位置やサイズを固定したまま内容を変更できるため、スライドショーのご利用がおすすめです。

参考 一定時間でリロードを行う WEB を表示する場合は、スライドショーに WEB を設定してください。

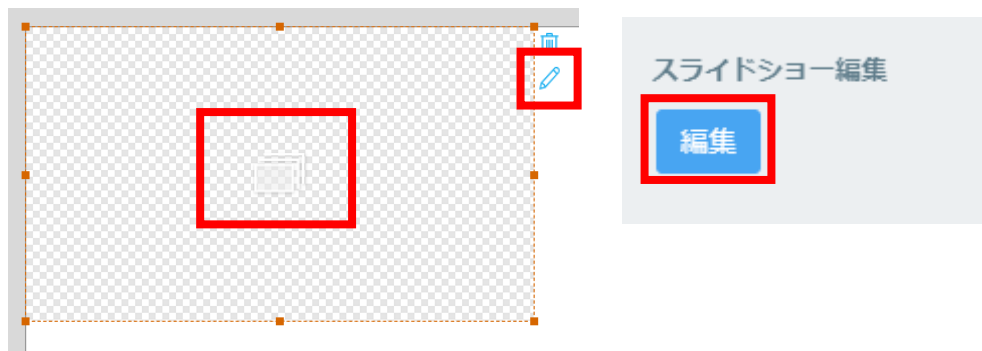
素材メニューで「スライドショー」を選択し、[スライドショー] を編集エリアにドラッグ&ドロップします。



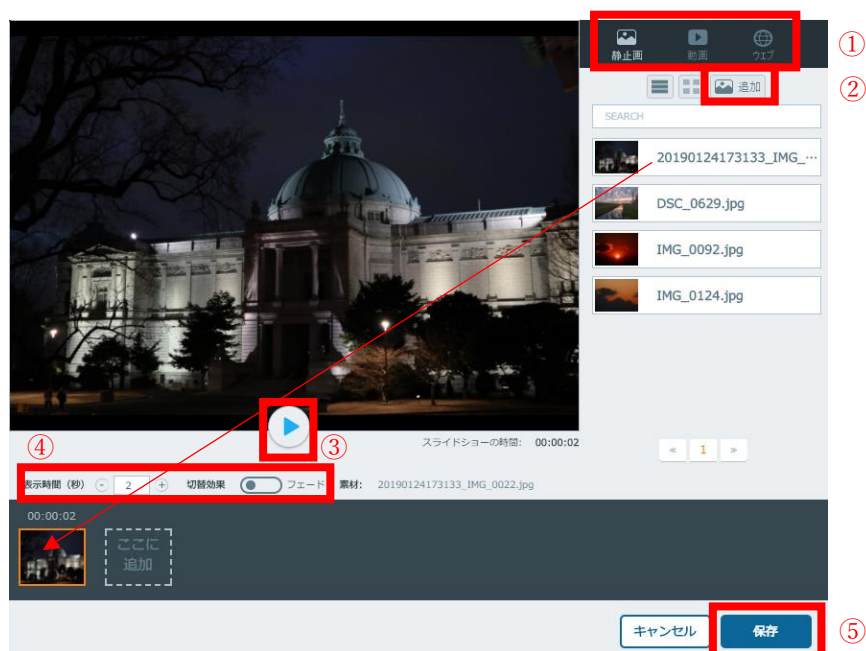
編集エリアに空のスライドショーが表示されます。次の操作でスライドショーを作成します。

①下記のいずれかの方法でスライドショーの編集画面を開きます。

- ・スライドショー素材をダブルクリックもしくは鉛筆アイコンをクリック
- ・スライドショーをクリックしたあとに出てくる画面左のメニューにある編集ボタンをクリック



②素材を「ここに追加」エリアにドラッグ&ドロップして追加していきます。



①	素材種類	画像・PDF・Office ファイル、動画、ウェブから選択します。 「ウェブ」を選択した場合は、表示する Web ページの URL を入力して [追加] をクリックします。 
②	素材追加	素材を追加でアップロードします。
③	プレビュー	スライドショーをプレビュー再生します。
④	表示設定	選択した素材の表示を設定します。 表示時間：表示する時間を秒で設定します。 切替効果：素材表示遷移時のフェードの有無を選択します。
⑤	保存	スライドショーを保存します。

スライドショーの設定

配置したスライドショーを選択すると、設定エリアでサイズや位置などの設定ができます。

①	サイズと位置	「幅・高さ」でサイズを、「X・Y」で位置を指定します。
②	リンク (タッチコンテンツ)	リンクタイプに「ページ」を選択し、追加で表示されるメニューでページ番号を指定すると、選択中の素材をタッチまたはマウスでクリックした際に指定したスライドに遷移させることができます。 ※タッチ動作には、タッチ対応のディスプレイを使用する必要があります。
③	スライド ショー編集	スライドショーの設定画面を開きます。 配置済のスライドショーの素材をダブルクリックしても編集画面が開きます。

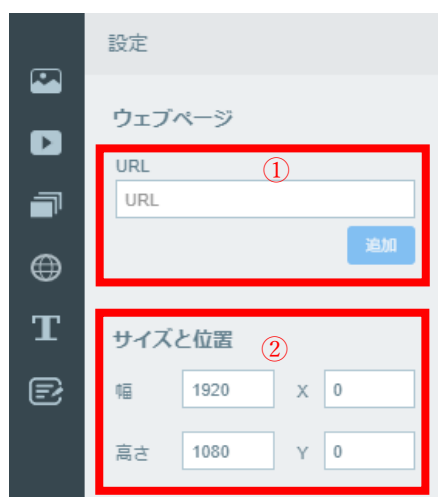
●ウェブページ

URL を指定してページ内にウェブページを表示します。

素材メニューで「ウェブ」を選択して、[ウェブ] を編集エリアにドラッグ&ドロップします。



編集エリアに配置したウェブページを選択すると、ウェブページ設定が表示されます。



①	URL	ウェブページの URL を指定して [追加] をクリックします。 URL は http://または https://から入力します その他 STB のローカルファイルなどもパス指定可能です(Windows 版 STB のみ) ※URL、保存パスによっては正常に表示できない場合もございます。
②	サイズと位置	「幅・高さ」でサイズを、「X・Y」で位置を指定します。

画面配信機能（オプション機能）を使用し、映像のリアルタイム配信を行う場合は

「画面配信ツール」にて発行された配信用 URL を入力してください。

※詳細については、掲示板 NEXT 画面配信ツール ユーザーズマニュアルをご確認ください。

<https://app.elecom.co.jp/signage/KeijibanNext/support/dl/KeijibanNextScreenShareManual.pdf>

●QR コード

文字列や URL を入力して QR コードを生成・表示することができます。

スマートフォンなどから読み取って WEB ページなどを表示することができます。



QRコード

URL・文字列

確定

サイズと位置

幅 X

高さ Y

リンク (タッチコンテンツ) ?

タッチ後の移動先を選択してください

無し ▼

①	URL・文字列	ウェブページの URL または文字列を指定して「確定」をクリックします。 確定すると QR が生成され、読み取れる形式で表示されます。
②	サイズと位置	「幅・高さ」でサイズを、「X・Y」で位置を指定します。
③	リンク	リンクタイプに「ページ」を選択し、追加で表示されるメニューでページ番号を指定すると、選択中の素材をタッチまたはマウスでクリックした際に指定したスライドに遷移させることができます。 ※タッチ動作には、タッチ対応のディスプレイを使用する必要があります。

●テキスト

ページにテキストを配置します。単なるテキスト以外にもテロップや時刻などを表示することができます。
また、日付カウントは特定日からの現在の日付の差分を表示できる機能です。カウントアップ/ダウンを選択できるので、特定日まで残り〇日/連続記録〇日といったような表示を自動で表示することができます。

素材メニューで「テキスト」内の項目を選択して、編集エリアにドラッグ&ドロップします。



テキスト入力	文字列を表示します。縦向きと横向きの2種類があります。
テロップ	作成したテキスト枠の中を文字列が右から左に流れて表示されます。 縦書きの場合は下から上に文字が流れて表示されます。
日付表示	現在の日付が表示されます(端末側の日付を参照) 表示フォーマットを選択できます。
時刻表示	現在の時刻が表示されます(端末の時刻を参照) 表示フォーマットを選択できます。
日付カウント	指定日から現在までの日付の差分を表示できます。

テキスト・テロップは枠内をダブルクリックするとテキストを変更できます。



日付・時刻表示、日付カウントは、自動的に値が設定されてプレビュー表示されます。

2022/04/06

テキスト枠を選択して、テキストの属性などを設定します。

設定

スタイル

① Arial 72

②   B I U ③

④ 

サイズと位置 ⑤
幅 950 X 412.9
高さ 300 Y 229.6

⑥ リンク (タッチコンテンツ) ?
タッチ後の移動先を選択してください
無し

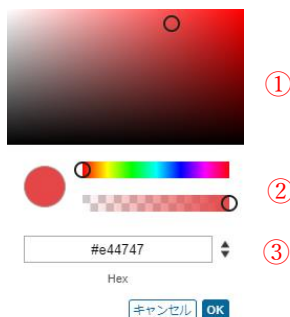
テロップ ⑦
速度 Normal

日付表示 ⑧
フォーマットを選択してください。
YYYY/MM/DD
曜日の表示
なし

時刻表示 ⑨
フォーマットを選択してください。
HH:MM[12時間表示]

日付カウント ⑩
フォーマットを選択してください
0で桁を埋める
カウント方式を選択してください。
カウントアップ
基準日を入力してください。
2023/08/10 

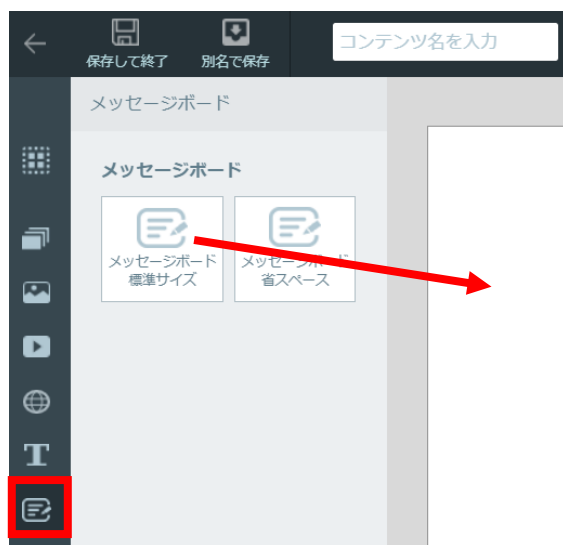
文字設定は、テキストを選択してから設定します。

①	フォント	フォントと文字サイズ（8～400 ポイント）を設定します。 フォントは選択肢の中の字体のみご利用いただけます。						
②	背景色/文字色	カラーダイアログで背景色または文字色を選択して [OK] をクリックします。  <table><tr><td>①</td><td>チャートから色を選択</td></tr><tr><td>②</td><td>カラーバーで文字色と濃淡を選択</td></tr><tr><td>③</td><td>上下の矢印を押すと、RGB・HEX・HSLA を項目切り替えて色を値で選択することができます。チャートやカラーバーを操作した場合は RGB 表記に自動で切り替わります。</td></tr></table>	①	チャートから色を選択	②	カラーバーで文字色と濃淡を選択	③	上下の矢印を押すと、RGB・HEX・HSLA を項目切り替えて色を値で選択することができます。チャートやカラーバーを操作した場合は RGB 表記に自動で切り替わります。
①	チャートから色を選択							
②	カラーバーで文字色と濃淡を選択							
③	上下の矢印を押すと、RGB・HEX・HSLA を項目切り替えて色を値で選択することができます。チャートやカラーバーを操作した場合は RGB 表記に自動で切り替わります。							
③	文字飾り	太字/斜体/下線を設定します。						
④	文字整列	枠内の上下左右中央に文字列を整列します。						
⑤	サイズと位置	「幅・高さ」でサイズを、「X・Y」で位置を指定します。						
⑥	リンク	リンクタイプに「ページ」を選択し、追加で表示されるメニューでページ番号を指定すると、選択中の素材をタッチまたはマウスでクリックした際に指定したスライドに遷移させることができます。 ※タッチ動作には、タッチ対応のディスプレイを使用する必要があります。						
⑦	テロップ速度	文字列が流れる速度を Very Fast/Fast/Normal/Slow から選択します。 ※この設定は「テロップ」にのみ表示されます						
⑧	日付表示	フォーマットの選択と曜日の表示/非表示が選択できます。 ※この設定は「日付表示」にのみ表示されます						
⑨	時刻表示	フォーマットの選択ができます ※この設定は「時刻表示」にのみ表示されます						
⑩	日付カウント	カウント方式とカウントの基準日を設定します。 4桁表示（0埋め）または0埋め無し を選択できます。 ※この設定は「日付カウント」にのみ表示されます						

●メッセージボード

ページにメッセージボードを設置します。標準サイズと、小さい枠でも内容を見やすい省スペースがあります。他の素材と組み合わせて設置できますが、1 スライド上には1つだけメッセージボードを配置できます。素材メニューで「メッセージボード」を選択して、[メッセージボード] を編集エリアにドラッグ&ドロップします。

■標準サイズメッセージボード



配置したメッセージボード素材をクリックして、メッセージボードの設定を行います。

設定

サイズと位置 ①

幅 X

高さ Y

表示設定

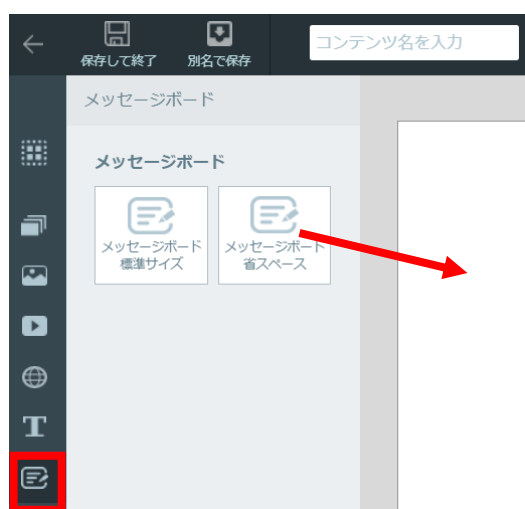
ページ自動切替秒数 ②

ページ数 ③

通知音設定 ④ ☐

①	サイズと位置	メッセージボードのサイズと位置を変更できます。
②	ページ自動切替秒数	メッセージボードのページが自動で切り替わる間隔を指定できます。 1 ページには 4 つのメッセージが表示されます。
③	ページ数	メッセージボードで表示する最大ページ数を指定します。 指定ページ数以上のメッセージは古いものから順に表示されなくなります。
④	通知音設定	新規メッセージ受信、変更、削除など更新があった際にアラートを鳴らすかどうかを設定します。

■省スペースサイズメッセージボード



配置したメッセージボード素材をクリックして、メッセージボードの設定を行います。

設定

サイズと位置 ①

幅 1920 X 0

高さ 1080 Y 0

表示設定

ページ自動切替秒数 ②

10

ページ数 ③

4

通知音設定 ④

☒

タイトル・表示名の表示 ⑤

☒

メッセージ数 ⑥

4 ▼

①	サイズと位置	メッセージボードのサイズと位置を変更できます。
②	ページ自動切替秒数	メッセージボードのページが自動で切り替わる間隔を指定できます。 ※ページ数×4 だけメッセージをサイネージに表示できます。
③	ページ数	メッセージボードで表示する最大ページ数を指定します。 指定ページ数以上のメッセージは古いものから順に表示されなくなります。
④	通知音設定	新規メッセージ受信、変更、削除など更新があった際にアラートを鳴らすかどうかを設定します。
⑤	タイトル有無	メッセージボードタイトルや表示名を表示する領域の有無を選択します。 非表示にするとメッセージが大きく表示されるため、他のサイネージ素材と一緒に表示する場合に便利です。
⑥	メッセージ数	1 ページに表示するメッセージ数を変更できます。(4 または 1) 標準は 4 メッセージですが、1 メッセージのみに変更することで小さい領域でもメッセージボードを利用しやすくなります。 省スペースメッセージボードを 1 メッセージに変更し、画像のみを投稿することで、簡易的なスライドショーとして利用することもできます。

時間割の作成・編集

■時間割の作成

作成したコンテンツを端末に配信するために「時間割」を作成します。

時間割では、再生するコンテンツと時間を指定します。時間割は複数作成することができます。

手順

ダッシュボードメニューバー→[時間割管理]→[時間割の作成]

参考

「時間割一覧」画面から時間割を作成することもできます。

①	時間割名称	時間割の名前を指定します。
②	保存	時間割を保存します。
③	終日	終日同じコンテンツを表示します。クリックするとコンテンツ選択ダイアログが表示されます（次項）。
④	時間	設定する時間をクリックします（ドラッグすると連続した時間を設定できます）。コンテンツ選択ダイアログが表示されます（次項）。 複数の時間を設定することができます。 ※時間割で何も設定されていない時間帯は、端末には黒画面が表示されます。

●コンテンツ選択ダイアログ

指定した時間に表示するコンテンツを設定します。

コンテンツを選択してください

①

②

コンテンツ名 ③	解像度	最終更新日時 ▼		
テスト	1920x1080	2022-12-26 17:11:15	プレビュー	選択
テスト	1920x1080	2022-12-26 17:09:30	プレビュー	選択

①	検索	名前でコンテンツを検索します。
②	時間	開始時間と終了時間を 15 分単位で設定できます。
③	コンテンツ	「選択」をクリックして再生するコンテンツを選択します。 コンテンツのプレビューを表示することも可能です。

参考

すでにコンテンツが設定されている時間帯を選択すると、次のダイアログが表示され、時間帯の変更や設定の削除ができます。

更新

Contents1

開始 01:00 ▼ ~ 終了 02:00 ▼

キャンセル

削除

保存

■時間割の管理

時間割の新規作成・編集ができます。

作成済の時間割の内容を変更したり、削除することができます。

手順 ダッシュボードメニューバー → [時間割管理] → [時間割一覧]

①	検索	名前で時間割を検索します。
②	新規作成	時間割を新規作成します（「 ■時間割の作成 」(P.39) 参照）。
③	時間割編集	時間割を編集します。新規作成と同様の流れで編集できます。
④	時間割削除	時間割を削除します。 注意 スケジュールに登録されている時間割は削除できません。 登録しているスケジュールを削除するか、登録を解除してください。
⑤	プレビュー	一覧で選択した時間割のコンテンツ名や時間がプレビュー表示されます。 コンテンツ名をクリックするとコンテンツプレビューが表示されます。

コンテンツの配信

スケジュールを作成して端末にコンテンツを配信します。

スケジュールを作成してから、「配信一覧」で配信先端末などを指定して配信を実行します。

■スケジュールの作成

手順 ダッシュボードメニューバー→[配信管理]→[スケジュールの作成]

参考 「スケジュール一覧」画面からスケジュールを作成することもできます。

基本時間割もしくは配信カレンダーに配信内容を設定後、

スケジュール名称を入力し、②の保存ボタンを押して保存してください。

週表示の場合の配信カレンダー表示

①	スケジュール名称	スケジュールの名称を設定します。入力しないと保存できません。
②	保存	スケジュールを保存して終了します。 参考 前々月以前のスケジュールは保存時に自動で削除されます。
③	基本時間割	常に再生したい時間割を設定します。「④配信カレンダー」で設定されたカレンダーがない時間帯については、基本時間割のコンテンツが再生されます。
④	配信カレンダー	月日毎に時間割を指定してスケジュールを設定できます。月日をクリックして作成します。ドラッグすると連続した複数日の時間割を設定できます。 「時間割の選択」画面でカレンダーに設定する時間割などを選択します(次項「時間割の選択」参照)。
⑤	月・週変更	月または週を変更することができます。 [今日]ボタンを押すと当日を含む月または週が表示されます。
⑥	表示切り替え	月表示と週表示を切り替えできます 参考 「設定」から初期表示する画面を選択できます。
⑦	時間割プレビュー	有効になっている時間割のプレビューが表示されます。 プレビューをクリックすると、コンテンツプレビューが表示されます。

●時間割・基本時間割の選択

基本時間割の選択ボタンや配信カレンダー上の日付をクリックすると時間割の選択画面が開きます。

画面上部は時間割の管理画面と同じとなります。

参考 時間割の選択画面から、時間割を新規作成・変更することができます。

スケジュールを編集時に、必要な時間割を連続で作成できます。

時間割の選択

プレビュー

時間割名	00:00	01:00	02:00	03:00	04:00	05:00	06:00	07:00	08:00	09:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
テスト時間割	テスト					テスト			テスト							テスト	

時間割 ①

検索 (部分一致) 10

②

時間割名	作成日時	最終更新日時	
☒ テスト時間割	2022-12-26 20:26:05	2022-12-26 20:26:05	編集 削除
☐ テスト_終日	2022-12-26 17:11:15	2022-12-26 17:16:03	編集 削除

③

設定日

☒ 曜日設定 ☐ 同一の曜日に設定します
例：毎週火曜日

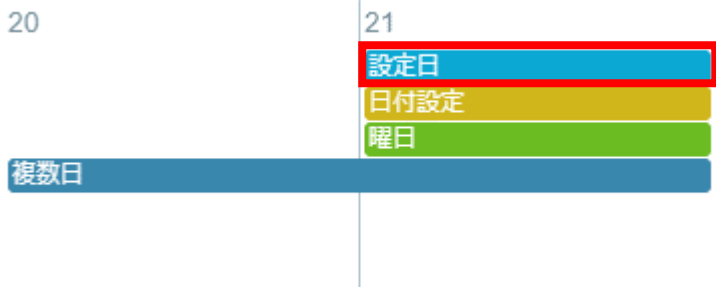
☐ 複数日に設定

日付設定 ☐ 下一桁が同一の日に設定します
例：7日、17日、27日

④

[キャンセル](#) [選択解除](#) [選択](#)

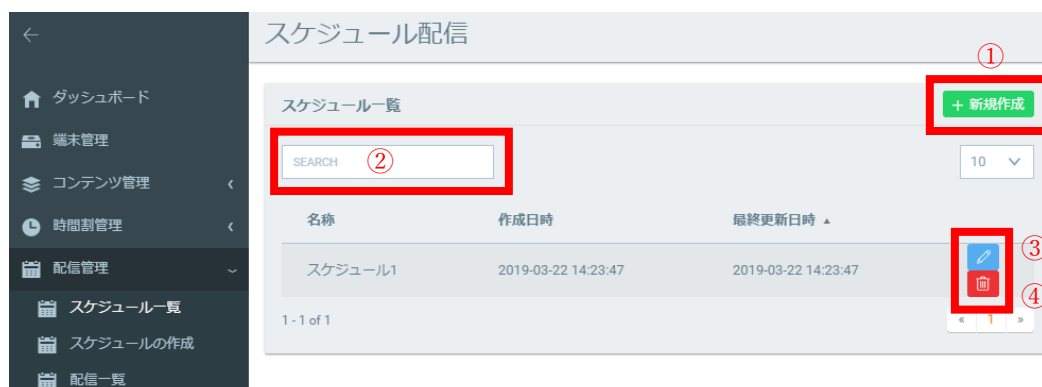
①	検索	名称を入力して時間割を検索します。
②	時間割選択	設定する時間割をクリックして選択します。
③	配信設定	●設定日 月日を設定します。[複数日に設定] をオフにすると、指定した期間を対象とした設定ができます。 ●曜日設定 「オフ」の場合：曜日設定は行われません。 「オン」の場合：毎週、本項目で指定した曜日に、指定した時間割が設定されます。 ●日付設定 「オフ」の場合：日付設定は行われません。 「オン」の場合：下一桁が、本項目で指定した数字と同一の日に、指定した時間割が設定されます。 注意 ある1日のスケジュールに対して複数の時間割を登録できますが、日付枠内の一番上に表示されている時間割設定1つのみが採用されます。複数の時間割の内容を組み合わせることはできませんのでご注意ください。 複数の時間割が登録されている場合の優先順位は下記となります。

		1.設定日 2.日付設定 3.曜日設定 4.複数日設定 5.基本時間割  ※上記の例では 21 日には「設定日」の時間割が表示されます。
④	選択	設定内容を保存してカレンダー画面に戻ります。

■スケジュール一覧の表示

手順

ダッシュボードメニューバー → [配信管理] → [スケジュール一覧]



①	新規作成	スケジュールを作成します（「 スケジュールの作成 」(P.42) 参照）。
②	スケジュール検索	スケジュール名の一部を入力して検索します。
③	スケジュール編集	スケジュールを編集します（「 スケジュールの作成 」(P.42) 参照）。
④	スケジュール削除	スケジュールを削除します。

■コンテンツの配信

手順

ダッシュボードメニューバー → [配信管理] → [配信一覧]

端末にコンテンツを配信します。

The screenshot shows the '配信管理' (Distribution Management) interface. Key elements include:

- 1**: '端末の選択' (Select Device) search bar.
- 2**: '今すぐ配信' (Distribute Now) button.
- 3**: 'モード変更' (Change Mode) section with '緊急モード' (Emergency Mode) and '通常モード' (Normal Mode) buttons.
- 4**: '配信停止' (Stop Distribution) button.
- 5**: '+ 新規作成' (New Creation) button in the 'スケジュール配信' (Schedule Distribution) section.
- 6**: Search bar for 'スケジュール配信'.
- 7**: Table of scheduled distributions with columns for name, creation time, and last update time.
- 8** and **9**: Edit and delete icons for scheduled distributions.
- 10**: '+ 新規作成' (New Creation) button in the '緊急時コンテンツ配信' (Emergency Content Distribution) section.
- 11**: '選択解除' (Cancel Selection) button in the emergency section.
- 12**: Search bar for '緊急時コンテンツ配信'.

①	端末の選択	[+ 端末選択] をクリックして配信先の端末を選択します。登録されている端末から選択します（「端末の管理」(P.11) 参照）。 端末にタグが設定されている場合、タグの一覧が表示されます。タグにチェックを入れると、そのタグが設定された端末のみが自動的に絞り込まれて表示されます。 
②	今すぐ配信	設定したコンテンツを配信します。 配信を行った後、配信実行通知のポップアップが表示され、端末管理画面へ遷移するか画面を閉じるかを選択できます。

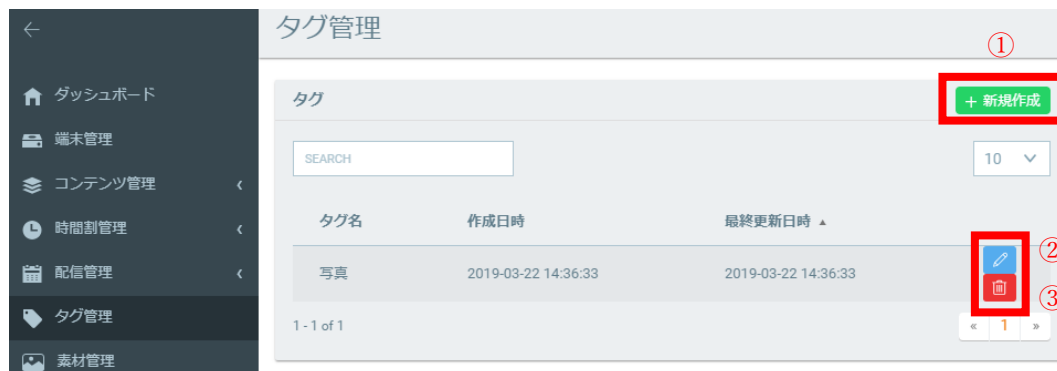
		情報 スケジュールの配信を開始しました。 配信状況は端末管理画面の配信ステータスを確認してください。 閉じる 端末管理画面 配信後は、「端末管理画面」で配信状況を確認できます。(「端末の管理」(P.11) 参照)。
②	後から配信 (設定で表示をオンにした場合のみ表示されます。初期設定では表示されていません)	「時間を設定する」ダイアログで日時を指定して配信します。 時間を設定する 配信の時間を設定して[保存]をクリックしてください。 2019/05/13  00  時 00  分 スケジュール配信 : スケジュール1 緊急時コンテンツ配信 : Contents1 端末名 シリアルNo. タブレット Z110P3018700208 « 1 » キャンセル リセット 保存 注意 設定した配信時刻に本ソフトウェアが起動していないと配信が実行されません。
③	モード変更	[通常モード] または [緊急モード] を選択します。選択したモードにより「スケジュール配信」または「緊急時コンテンツ配信」に設定されているコンテンツが表示されます。 注意 コンテンツ配信時に、通常のスケジュールとは別に緊急時コンテンツを選択して配信しておく必要があります。
④	配信停止	端末を選択してからこのボタンを押すと、サイネージの表示が停止します (サイネージ上では黒画面表示) スケジュール名・コンテンツ名が「配信停止」になります。
⑤	スケジュールの新規作成	スケジュールを作成します (「■スケジュールの作成」(P.42) 参照)。
⑥	検索	名前の一部を入力してスケジュール・緊急コンテンツを検索します。
⑦	スケジュール選択	配信するスケジュールにチェックを入れて選択します。
⑧	編集	スケジュールを編集します (「■スケジュールの作成」(P.42) 参照)。
⑨	削除	スケジュールを削除します。
⑩	コンテンツ作成	コンテンツを新規作成します。
⑪	選択解除	緊急モードで表示するコンテンツの選択を解除します。
⑫	コンテンツ選択	緊急モードで表示するコンテンツにチェックを入れて選択します。

タグ管理

手順 ダッシュボードメニューバー→ [タグ管理]

タグを付けて登録端末を管理することができます。

参照 タグの使いかたは「[端末の管理](#)」(P.11) を参照。



①	新規作成	新しいタグを作成します。 新しいタグを追加 キャンセル 保存 タグ名を入力して「保存」をクリックします。複数のタグ名を入力できます。
②	タグ編集	タグ内容を編集します。
③	タグ削除	タグを削除します。

素材管理

手順 ダッシュボードメニューバー→[素材管理]

コンテンツ作成に使用する素材の追加や削除などができます。

参考 素材の登録や削除は、コンテンツ編集画面でもできます（「[素材の登録](#)」(P.19) 参照）。



①	画像/PDF を 画像として追加	画像を追加します。 PDF の場合は取り込むページを選択して追加できます。
②	動画を追加	動画を追加します。
③	検索	ファイル名の一部を入力して素材を検索します。検索する素材種類を指定することもできます。
④	素材名	素材名をダブルクリックするか編集ボタンを押すと、素材名を変更できます。コンテンツ作成画面で並び替えや絞り込みに利用することができます。編集時は下記の表示となり、確定ボタンを押すと素材名が変更されます。 素材名 ⓘ かんたんガイド_p.02 ✓
⑤	利用状況確認	素材がどのコンテンツで使われているかを表示します。 注意 コンテンツで使用中の素材は削除することができません。 利用状況 コンテンツ名 Contents2 編集 << 1 >> 閉じる 「編集」をクリックするとコンテンツを編集できます。
⑥	素材削除	素材を削除します。 注意 コンテンツで使用中の素材は削除できません。コンテンツを削除してから、素材を削除してください。

メッセージボード管理

手順 ダッシュボードメニューバー→[メッセージボード管理]

サイネージにメッセージを送信して表示することができます。本機能は有償オプションのため、メッセージボード機能を有効化済の端末のみ表示可能です。ご利用になる場合は、有効化済の端末をご購入になるか、認証用のライセンスキーをお買い求めの上、認証処理を行ってください。

参照 認証処理の方法は「[その他の機能\(P.53\)](#)」を参照。

メッセージを送信する事前準備として、メッセージボード入のコンテンツを配信しておく必要があります。

参照 メッセージボードのコンテンツ配信の方法は（「[素材の配置と設定 \(P.26\)](#)」）を参照。

[左画面：メッセージ送信側]

メッセージ入力

The screenshot displays the 'Message Input' form for the Message Board Management system. The form is divided into several sections, each highlighted with a red box and a numbered callout:

- 1**: The 'Terminal Selection' (端末の選択) section, which includes a text input field with the placeholder 'ここをクリックしても端末を選択できません' and a '+ 端末選択' button.
- 2**: The 'Title or Contributor Name' (タイトルまたは投稿者名) section, featuring a text input field and a '検証' (Verify) button.
- 3**: The 'Send Message' (送信メッセージ) section, which is a large text area for composing the message, with a note '(上限100文字)' (Maximum 100 characters).
- 4**: The '+ 画像を添付' (Attach Image) button.
- 5**: The 'Important Message' (重要メッセージ) checkbox.
- 6**: The 'Always show at the top' (常に先頭に表示) checkbox.
- 7**: The 'Date Selection (Display Period)' (日時選択 (表示期限)) section, which includes a 'まで表示' (Display until) field.
- 8**: The 'Send' (送信) button.
- 9**: The 'Distribution Status Overview' (配信状況一覧) section, which is a large empty box for viewing the status of the distributed messages.

①	端末の選択	メッセージを送信したいサイネージ端末を選択します。 複数の端末を選択して送信することもできます。
②	表示名	メッセージの送信者名を入力します。 一度入力すると次回から同じ送信者名がセットされます。
③	メッセージ欄	送信したいメッセージを入力します。(上限100文字)
④	画像を添付	画像ファイルをメッセージに添付します。複数選択が可能です。
⑤	重要メッセージ	チェックを入れて送信するとサイネージ側でメッセージが強調表示されます
⑥	常に先頭に表示	チェックを入れて送信するとこのメッセージが全ページの先頭に表示されるようになります。常に先頭に表示は1つのメッセージのみ設定できます。
⑦	表示期限指定	メッセージを表示する期限を指定します。 ※未入力の場合は期限無しとして送信されます。
⑧	送信ボタン	メッセージを送信します。
⑨	配信状況一覧	端末別にメッセージの送信状況(成否)を表示します。

[右画面：メッセージ表示側]

メッセージボード表示



①	サイネージ選択	選択した端末のメッセージボードを表示します。
②	CSV ダウンロード	選択した端末のメッセージボード中のデータを全て CSV で出力します。 注意 添付画像は出力されず、ファイル名のみとなります。
③	データ削除	選択した端末のメッセージボード中の全メッセージを削除します。 注意 削除後は元に戻すことができませんので、ご注意ください。
④	内容更新ボタン	選択したメッセージボードの表示内容を更新します。
⑤	メッセージ	受信したメッセージが表示されています。 メッセージをクリックすると図のようにメニューが開きます。
⑥	変更	メッセージの内容の変更を行います。クリックすると左の画面が編集モードに切り替わり、メッセージの項目を変更することができます。
⑦	消込	メッセージの消込を行い、表示を対応済扱い（半透明）に変更します。 参考 サイネージ側でもメッセージを長押しすることで消込ができます。 消込されたメッセージは半透明になり、削除のみできるようになります。
⑧	削除	メッセージを削除します。 削除されたメッセージは表示されなくなります。
⑨	全端末変更	同じメッセージを送信した全端末に対して入力内容を変更します。 ⑥と同じくクリックすると左の画面が編集モードに切り替わります。
⑩	全端末削除	同じメッセージを送信した全端末に対して指定したメッセージを削除します
⑪	ページ変更	メッセージが複数ページに渡る場合、進む・戻るでページを変更できます。

その他の機能

手順 ダッシュボードメニューバー→[設定]



①	バージョン情報	本システムのバージョンが表示されます。
②	APK アップデート	管理用 PC と同一ネットワーク上にある端末にインストールされているアプリケーション（APK：Android application package）のバージョンを遠隔でアップデートすることができます。 注意 この機能は Android の端末が対象になります。また、Android 6 未満の端末には端末アプリ ver2.1 以降を配信できません。 [登録] をクリックすると APK ファイルをアップロードし、[送信] をクリックすると、APK ファイルが端末へ配信され、自動でアップデートが行われます。 配信結果は「端末管理」のアプリバージョン欄をご確認ください。 注意 送信ボタンを押すと、接続中の全 Android 端末に即時配信します。 APK登録・送信 登録ボタンをクリックし、APKファイルを選択後、送信ボタンを押すと端末のアプリを更新できます。 APK 登録 バージョン： キャンセル 送信

		APK を登録後に再送信したい場合は、下記の[APK 再送信]を押してください。 APKアップデート 現在登録されているAPKバージョン： 1.4.1   配信結果は「端末管理」のアプリバージョン欄をご確認ください。
③	EXE アップデート	管理用 PC と同一ネットワーク上にある端末にインストールされているアプリケーション（EXE：実行ファイル）のバージョンを遠隔でアップデートすることができます。 注意 Windows の端末が対象になります。 [登録] をクリックすると EXE ファイルをアップロードし、[送信] をクリックすると、EXE ファイルが端末へ配信され、自動でアップデートが行われます。 配信結果は「端末管理」のアプリバージョン欄をご確認ください。 注意 送信ボタンを押すと、接続中の全 windows 端末に即時配信します。 EXE登録・送信 登録ボタンをクリックし、EXEファイルを選択後、送信ボタンを押すと端末のアプリを更新できます。 EXE  バージョン：  

		一度 EXE を登録後に再送信したい場合は、下記の[EXE 再送信]を押してください。 EXEアップデート 現在登録されているEXEバージョン： 2.0.0 EXE登録・送信 EXE再送信 配信結果は「端末管理」のアプリバージョン欄をご確認ください。
④	デバイス再起動時刻設定	端末を定期的に再起動することができます。再起動時刻を設定して、[保存]をクリックすると管理用 PC と同一ネットワーク上にある端末に設定されます。 デバイス再起動時刻設定 00 時 00 分 キャンセル 保存 注意 デフォルトでは 00 時 00 分に設定されています。 端末がオンラインでなかった場合は設定が反映されません。
⑤	その他設定	更新ボタンを押すと、それぞれの項目を選択できます。 その他設定 後で配信：使用しない 配信カレンダー：月表示 サポートサイト更新通知：表示する 更新 その他設定 後から配信 ☒ 使用しない ☐ 使用する 配信カレンダー ☒ 月表示 ☐ 週表示 サポートサイト更新通知 ☒ 表示する ☐ 表示しない キャンセル 保存 [後から配信] 後から配信を利用する場合は「利用する」に変更します。 配信管理画面に、[後から配信]のボタンが表示されます

		【配信カレンダー】 配信カレンダーを表示したときに、初期表示の状態を月表示または週表示のどちらとするかを選択できます。 【サポートサイト更新通知】 サポートサイトの更新があった場合にポップアップで通知する機能の有効化、無効化設定ができます。
⑥	バックアップ	コンテンツと設定をバックアップまたはインポートします。 バックアップ実行状況が表示されます。 【バックアップ】 バックアップタスクスケジューラ バックアップ処理を選択してください。 すぐバックアップする ▼ キャンセル 起動 「すぐバックアップする」または自動バックアップの間隔を設定して「起動」をクリックします。 自動バックアップは毎日/毎週/毎月から選択できます。 【インポート】 バックアップからインポート インポート後に利用中のデータが上書きされます。インポートファイルを選択してください。 データをインポート (.zip) 選択する キャンセル インポート 「選択する」をクリックしてバックアップされたファイルを選択して「インポート」をクリックします。 参考 自動バックアップは、本ソフトが起動していなくても PC が起動していれば実行されます。
⑦	時刻同期	インターネットにつながっていない端末など、時刻がずれた場合に手動で端末の時刻を PC の時刻に修正します。端末を選択し、[時刻を同期する]をクリックします。その後更新ボタンを押してください。

		端末の選択 端末名 時刻同期ステータス <table> <tr> <td>☒</td> <td>検証機緑</td> <td>同期完了</td> </tr> <tr> <td>☐</td> <td>テスト</td> <td>同期完了</td> </tr> </table> ◀ 1 ▶ 閉じる 時刻を同期する 時刻同期ステータスが[同期完了]になれば処理が成功となります。 ステータスが変わらない場合は端末との接続を確認してください。 参考 端末側で時刻自動設定になっている場合は何も起きません。	☒	検証機緑	同期完了	☐	テスト	同期完了
☒	検証機緑	同期完了						
☐	テスト	同期完了						
⑧	メッセージボード認証	オプション販売のライセンスキーを入力後、有効化したい端末にチェックを入れ、送信ボタンを押してください。 注意 ライセンスキーの認証可能台数以下を選択してください。 端末認証 ライセンスキー ・ ライセンスキーを入力後、メッセージボードを利用したい端末を選択して送信ボタンを押してください。 ・ 認証には配信PCのインターネット接続が必要です。 ・ 接続済みかつ認証されていない端末のみ一覧表示されています。 ・ 実行後の取り直しや端末毎のライセンスの移動はできませんので、対象選択にはくれぐれもご注意ください。 端末選択 <table> <tr> <th>選択</th> <th>端末名</th> <th>IPアドレス</th> </tr> <tr> <td>☐</td> <td>タブレット</td> <td>192.168.0.223</td> </tr> </table> 閉じる 送信 参考 接続済みかつ未認証の端末のみが一覧に表示されます。 注意 実行後は取り消しができないため十分ご注意ください。 送信後、認証の成否の結果がポップアップで表示されます。 またメッセージボードを有効にした端末は、端末管理・登録済端末のアプリバージョン横に MB のアイコンが表示されます。 MB	選択	端末名	IPアドレス	☐	タブレット	192.168.0.223
選択	端末名	IPアドレス						
☐	タブレット	192.168.0.223						

動作環境・サポート

■動作環境

掲示板 NEXT での最新の動作環境は下記 URL よりご確認ください。

本ソフトウェアの通信仕様・環境及び、端末に配信可能なファイル要件などを記載しております。

<https://app.elecom.co.jp/signage/KeijibanNext/support/spec.html>

■端末のリセットに関するご注意

掲示板 NEXT のソフトウェアは、出荷時にキッティングをしております。

サイネージ端末の本体リセットを行うとソフトウェアや認証情報が消えてしまうため、絶対にリセットは行わないでください。お客様にてリセットを行った場合は有償での修理扱いとなります。

■サポート

ご利用にあたって、機器が正常に動作しないときやコンテンツ管理システムの使い方がわからないときなどは、まずは下記のサポートページを御覧ください。操作説明動画・FAQなどを掲載しております。

<https://app.elecom.co.jp/signage/KeijibanNext/support/index.html>

※掲示板 NEXT の配信ソフトウェアを起動したあとのダッシュボード画面の「サポート情報」から上記のページに飛ぶことができます。

サポート情報をご確認頂いてもご不明点がある場合には、下記までお問い合わせください。

エレコム周辺機器法人様サポート

TEL：0570-070-040

09:00 ～ 12:00 ／ 13:00 ～ 18:00

月曜日～金曜日

※祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く

自動音声アナウンスが流れますので、「1.ネットワーク製品やサーマルカメラ、掲示板 NEXT の問い合わせ」をご選択ください。

ソフトウェア使用許諾契約書

本契約は、お客様（以下「お客様」とします）とエレコム株式会社（以下「弊社」とします）との間で弊社がお客様へ提供するソフトウェア（以下「許諾ソフトウェア」とします）の使用権許諾に関して次のように条件を定めます。

弊社は、お客様に対して、以下の条件に従って許諾ソフトウェアの使用を許諾いたします。お客様は、本契約書の内容をしっかりとお読みになり、本契約書の内容に同意できる場合に限り、お客様の責任で許諾ソフトウェアを使用してください。許諾ソフトウェアを複製、使用することによって、お客様は本契約の各条項に同意したものとみなされます。本契約の各条項に同意されない場合、弊社はお客様に対し、許諾ソフトウェアのご使用を許諾できません。なお、許諾ソフトウェアのインストール及び使用によってお客様に生じる損害については、いかなる場合においても、弊社は一切責任を負いません。

第1条（総則）

許諾ソフトウェアは、日本国内外の著作権及びその他知的財産権に関する諸法令及び諸条約によって保護されています。許諾ソフトウェアは、本契約の条件に従い弊社からお客様に対して使用許諾されるもので、許諾ソフトウェアの著作権等の知的財産権は弊社に帰属し、お客様に移転いたしません。

第2条（使用権）

- 1.弊社は、許諾ソフトウェアの非独占的な使用権をお客様に許諾します。
- 2.本契約によって生ずる許諾ソフトウェアの使用権とは、許諾ソフトウェアをお客様が使用する一つの機器等にインストールし、使用する権利をいいます。
- 3.お客様は、許諾ソフトウェアの全部又は一部を複製、複写、並びに、これに対する修正、追加等の改変をすることができません。

第3条（権利の制限）

- 1.お客様は、許諾ソフトウェアを再使用許諾、譲渡、貸与又はリースその他の方法で第三者に使用させてはならないものとします。
- 2.お客様は、許諾ソフトウェアを用いて、弊社又は第三者の著作権等の権利を侵害する行為を行ってはならないものとします。
- 3.お客様は、許諾ソフトウェアに関しリバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等のソースコード解析作業を行ってはならないものとします。
- 4.お客様は、本契約に基づいて、許諾ソフトウェアをインストールしたパーソナルコンピュータ又は電子機器等と一体としてのみお客様の許諾ソフトウェアに関する権利の全てを、譲受人が本契約の条項に同意することを条件に譲渡することができます。但しその場合、お客様は許諾ソフトウェアの複製物を保有することはできず、許諾ソフトウェアの一切（全ての構成部分、媒体、電子文書及び本契約書を含みます）を譲渡しなければなりません。

第4条（許諾ソフトウェアの権利）

許諾ソフトウェアに関する著作権等一切の権利は、弊社または、本契約に基づきお客様に対して使用許諾を行うための権利を弊社に認めた原権利者（以下原権利者とします）に帰属するものとし、お客様は許諾ソフトウェアに関して本契約に基づき許諾された使用权以外の権利を有しないものとします。

第5条（責任の範囲）

- 1.弊社及び原権利者は、許諾ソフトウェアが正常にインストールできることを保証いたしません。また、弊社及び原権利者は、許諾ソフトウェアのインストールによってお客様に損害が発生しないことを保証いたしません。
- 2.弊社及び原権利者は、許諾ソフトウェアにエラー、バグ等の不具合がないこと、若しくは許諾ソフトウェアが中断なく稼動すること又は許諾ソフトウェアの使用がお客様及び第三者に損害を与えないことを保証いたしません。また、弊社及び原権利者は、許諾ソフトウェアが第三者の知的財産権を侵害していないことを保証いたしません。
- 3.許諾ソフトウェアの稼動が依存する、許諾ソフトウェア以外の製品、ソフトウェア又はネットワークサービス（第三者が提供する場合に限られず、弊社又は原権利者が提供する場合も含みます）は、当該ソフトウェア又はネットワークサービスの提供者の判断で中止又は中断する場合があります。弊社及び原権利者は、許諾ソフトウェアの稼動が依存するこれらの製品、ソフトウェア又はネットワークサービスが中断なく正常に作動すること及び将来に亘って正常に稼動することを保証いたしません。
- 4.お客様に対する弊社及び原権利者の損害賠償責任は、当該損害が弊社又は原権利者の故意又は重過失による場合を除きいかなる場合にも、お客様に直接且つ現実に生じた通常の損害に限定され且つお客様が証明する許諾ソフトウェアの購入代金を上限とします。
- 5.弊社又は原権利者は、如何なる場合においても、お客様に生じた逸失利益、結果的損害、間接損害、若しくは、データ消失及び破損における損害については、一切賠償する責を負わないものとする。
- 6.弊社は、弊社ウェブページにて定めるお問合わせ窓口（許諾ソフトウェア購入ページからリンクしてご確認ください。）に限り、お客様が弊社から有償で使用許諾を受けた許諾ソフトウェアに関する技術的サポートを提供します。但し、弊社は、お客様の同意を得ることなく、当該窓口の受付時間及び当該サポートの提供の有無について随時変更することができるものとします。なお、弊社は、お客様との間で、別途契約を締結しないかぎり、当該サポートをお客様に提供及び継続する義務を一切負うことはありません。また、お客様が無償にて弊社から使用許諾を受けた許諾ソフトウェアについては、弊社は一切の技術的サポートを提供いたしません。

第6条（著作権保護及び自動アップデート）

- 1.お客様は、許諾ソフトウェアの使用に際し、日本国内外の著作権及びその他知的財産権に関する諸法令及び諸条約に従うものとします。
- 2.お客様は、弊社又は弊社の指定する第三者がウェブ上に、許諾ソフトウェアのセキュリティ機能の向上、エラーの修正、アップデート機能の向上等の目的で許諾ソフトウェアが適宜にアップデートデータ（以下アップデートデータとします）を公開する場合は、アップデートデータ公開後 90 日以内に許諾ソフトウェアをアップデートしなければなりません。また、お客様は、アップデートデータ公開後 90 日を経過した場合は、旧許諾ソフトウェアを、アップデートをする目的以外で使用することができません。お客様は、(i) 当該許諾ソフ

トウェアのアップデートに伴い、許諾ソフトウェアの機能が追加、変更又は削除されることがあること、及び
(ii)アップデートされた許諾ソフトウェアについても本契約が適用されることに同意するものとします。

第7条（契約の解約）

1. 弊社は、お客様が本契約に定める条項に違反した場合、直ちに本契約を解約することができるものとします。
2. 前項の規定により本契約が終了した場合、お客様は契約の終了した日から2週間以内に許諾ソフトウェアの全てを廃棄するか、弊社に対して返還するものとします。お客様が許諾ソフトウェアを廃棄した場合、直ちにその旨を証明する文書を弊社に差し入れるものとします。
3. 本条1項の規定により本契約が終了した場合といえども、第4条、第5条、第7条第2項及び第3項並びに第8条第1項及び第3項乃至第5項の規定は有効に存続するものとします。

第8条（その他）

1. 本契約は、日本国法に準拠するものとします。
2. お客様は、許諾ソフトウェアを国外に持ち出して使用する場合、適用ある条例、法律、輸出管理規制、命令に従うものとします。
3. 本契約に関連する一切の紛争については、弊社本店所在地の地方裁判所または簡易裁判所を第一審の専属管轄裁判所とする。
4. 本契約の一部条項が法令によって無効となった場合でも、当該条項は法令で有効と認められる範囲で依然として有効に存続するものとします。
5. 本契約に定めなき事項又は本契約の解釈に疑義を生じた場合は、お客様及び弊社は誠意をもって協議し、解決するものとします。